

3.4 年「どの家に住みたい」

	書名	著者名	出版社	内容
1	たなかさんちのおひっこし	大島妙子 作	あかね書房	ハナさんは、ねこのチャメと、にわとりのオフクロさんと暮らしています。だけど、最近、困っています。「こう、ごみごみして、陽あたりが悪いんじゃないねえ…。」そんなある日のこと、大変なことが起こりました…。
2	魔女図鑑	マルカム・バード 作・絵 岡部史 訳	金の星社	あなたは魔女のことどれくらい知っていますか？ほんとうは、魔女ってとってもオシャレ。身近なものを、いろいろと工夫して着こなしちゃうんです。それに、お菓子づくりだっておてのもの。とにかく、魔女のすべてなんです。もう、ビックリ!読みおえたら、あなたも魔女になれる。
3	おすの つぼにすんでいた おばあさん	ルーマー・ゴッデン 文 なかがわちひろ 訳・絵	徳間書店	湖のそばのおすのつぼの家におばあさんがねこのモルトといっしょに暮らしていました。あるときおばあさんは、さかなの王さまを助けてあげました。すると、さかなの王さまは「お礼に、あなたののぞみをすべてかなえてあげましょう。」と言うのです。そこでおばあさんは、つきつき願いをかなえてもらいます。
4	木の上のお城	G. クロス 作 岡本浜江 訳 タカタケンジ 絵	あかね書房	庭のすみにあるクリの木は、百年もたっている大きな木。その上に、パパが家を作ってくれた。この「お城」にのぼれば、ウィリアムとスプログは騎士に早がわり。どんな敵がせめてきたってへっちゃらさ。元気な家族の物語。
5	うみのべっそう	竹下文子 作 沢田としき 絵	佼成出版社	夏休み、おじさんから何だかぬれているみたいな青いはがきがきました。電車にのって行ってみると、なんとおじさんは海の中の巻き貝をべっそうにかりていたのです。サンゴのはやしでおにごっこ、ワカメのもりでかくれんぼ、タコとやきゅうもしました。思いでいっぱい夏休み、うちに帰って話したけど、信じてないみたい。